

■市民の皆さんと最先端の汚泥や汚水の処理施設を見学しました

一般募集に応募された市民の皆さんと、7月2日に美濃加茂市、桑名市の先進施設の見学へ行きました。これまでの汚泥や汚水処理施設の悪いイメージに対し、最新施設のきれいさや臭いの無さ、設備がとても周辺環境に配慮されたものであることを実感され、皆さんはとても驚かれていました。



美濃加茂市の緑ヶ丘クリーンセンター



脱臭設備など、いろいろな設備を見学し、施設の担当者へ熱心に質問されていました。

桑名市の広域環境管理センター



施設の中にある、バキュームカーの作業場所。二重扉や臭いの吸引装置など最新の環境対策設備を見学しました。



見学会の参加者アンケートの結果（参加市民 男性6名、女性5名）

Q 施設の印象はどうでしたか？

予想以上にきれいだった	10人	(91%)
きれいだった	1人	(9%)
ふつう	0人	(0%)
汚かった	0人	(0%)
予想以上に汚かった	0人	(0%)

Q 施設内部（建物の中）の臭いは気になりましたか？

気にならなかった	10人	(91%)
気になった	1人	(9%)

Q 施設外部（建物の外）の臭いは気になりましたか？

気にならなかった	11人	(100%)
気になった	0人	(0%)

Q 見学した前後で、このような施設に対する印象（イメージ）は変わりましたか？

良い方へ印象（イメージ）が変わった	11人	(100%)
変わらなかった	0人	(0%)
悪い方へ印象（イメージ）が変わった	0人	(0%)

自由意見の一部をご紹介します。

「施設は、見事に無臭。」「施設内の一部で、意識しなければ分からない微臭がするのみ。」
 「これがし尿処理施設か？と驚きました。」「施設を見学すれば、臭いがほとんどないことが分かる。」
 「いずれの施設も安定稼働しており、問題はない。」「将来の中津川市の全市民にとって必要な施設。」
 「地元の方々に見学会へ参加していただきたい。」

■中津川衛生センター老朽化の現状と先進施設の比較

昭和42年より操業の中津川衛生センターは、とても老朽化がすすんでおり、早急に新施設を建築しなければなりません。新しい衛生センターは、他市の先進施設のように環境対策が万全で、周辺環境に配慮した環境先進施設を整備する計画をしています。

中津川衛生センター



老朽化した中津川衛生センター。処理設備の多くは屋外に露出。

施設の構造

他市の先進施設

特定の施設をご紹介するものではありません。



先進施設は、すべての設備を建物で覆う密閉構造で、防臭対策は万全です。



設備の状況



作業や汚水処理工程の多くが屋外です。

すべての処理工程は建物内で、一部は更に床下に設置され、施設内でもほとんど臭いがしません。



車両の出入



バキュームカーの出入口は、旧式のビニール製の扉が1枚だけ。

出入口は自動の二重扉で、臭いを外へ漏らしません。



脱臭設備



旧式の臭気吸引装置と、屋外に露出した脱臭設備。

大きな吸引装置で施設内の臭いはすべて吸引し、建物内に設置されている最先端の脱臭設備で無臭化します。

■早期に事業に着手する必要があります

全市民の快適な生活環境を確保するためには、一刻も早く事業に着手する必要があります。市民の皆さまのご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

臭いは外に出しません

環境現況調査を実施します
環境影響評価を実施します
二重扉を設置します
脱臭設備を設置します

- ムダなコストを削減し皆様の税金を大切に活用します。
- 近隣住民にとって迷惑となるような施設は建設しません。
- 資源循環を促進し環境にやさしい中津川をめざします。

問い合わせ先 水道部下水道課 0573-66-1111 (内線 520)